



平成29年5月16日
第416号
新発田市立東豊小学校

ホームページ <http://toho.shibata.ed.jp>

「バカ」になって・・・！

校長 高橋 祐二

朝、校門に立っていると、S君が元気な声で、「おはようございます。」とあいさつをしてくれました。笑顔で、「おはようございます。」と返したかったのですが、「どうしたの？その声？」とS君に尋ねると、「応援練習で、声がかれました。」と答えてくれました。

今、まさしく、学校は運動会の練習モード。朝から、子どもたちは、声を張り上げて応援練習に取り組み、魂のこもった応援歌が校舎中に響き渡っています。

さて、5月27日（土）、「東豊小学校創立30周年記念大運動会」が開催されます。今年の記念すべき運動会は、これまで以上に、「つながり」「絆」を大切に、子ども同士の団結、学校と家庭、地域が一体となった運動会にしていきたいと考えています。具体的には、次のような取組を予定しております。

○30周年パネル作成

保護者の皆様から、紙花作成にご協力いただき、その紙花を運動会当日に持参してもらおう。そして、パネルに紙花を貼り付けていただく。（※別紙にて、お知らせします。）

○オープニングセレモニー

児童、保護者、地域の方の代表が聖火ランナーとなり、スローガン唱和とともに、聖火台に点火する。

○TOHOダンス

全校児童で行い、運動会を盛り上げる。

○30周年記念種目

児童（6年生）、保護者、地域、職員のチーム対抗戦として、「TOHO絆玉入れ合戦」を行う。
（※別紙にて、ご案内いたします。）

○バルーンセレモニー

閉会式において、バルーンを一人一人が空に放つ。

「運動会」は、小学校の代表的な行事です。「運動会」と聞くだけで、心が躍り、幼少の思い出が蘇ってくる方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

私は、これまで、「運動会」を通し、子どもたちが一皮も二皮も剥け、逞しく成長する姿を見てきました。それは、応援団長や応援リーダーを中心として、全校の子どもたちが目標に向かって一致団結する。まさしく、「バカ」になって取り組む。本気になって、みんなで力を合わせ取り組むからこそ、達成感を味わうことができる。是非とも、子どもたちには、S君のように声がかかるまでとは言いませんが、「バカ」になって応援や競技に取り組み、達成感、充実感を味わって欲しいと願っています。

保護者、地域の皆様からは、「創立30周年記念大運動会」にご協力をいただくとともに、子どもたちの活躍に熱い声援をよろしく願いいたします。そして、思い出に残る運動会となることを期待しています。

若葉が萌え、新緑の眩しい季節を迎えました。日々、成長する若葉は、まさしく子どもたちの成長を映し出しているようです。